

第1回 久留米市入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成25年7月11日（木） 9:00～10:30 久留米市本庁舎13階 1303会議室			
出席委員名	宗岡 嗣郎（久留米大学法学部法律学科教授）（委員長） 紫藤 拓也（久留米第一法律事務所 弁護士） 西野 恵子（福岡県社会保険労務士会 常任理事）			
議事対象期間	平成25年2月1日～平成25年5月31日			
抽出案件		（備考）		
総合評価方式	抽出案件については、委員3名により任意に抽出されたもの			
条件付一般競争入札				1件
条件付一般競争入札				1件
指名競争入札				1件
随意契約				1件
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長選出 2 入札・契約状況報告 3 入札参加資格・指名理由等の審議 			
委員からの質問及び質問への回答	意見及び質問	意見及び質問への回答		
	1. 入札・契約状況報告			
	（1）平成25年度（6月末時点）入札・契約実績			
	1. 全体の発注量が増えているが、市内外発注率は昨年と同じくらいか。	1. 平成24年度の市内外発注率は、件数では市内が96%、市外が4%で今年度と同程度となっている。金額では市内87%、市外が13%と、金額ベースのほうが大きくなっているのは、高額の案件が市外業者への発注となることが多いためである。		
	2. 入札参加資格・指名理由等の審議			
	（1）東合川野伏間線 横断歩道橋設置外工事（指名競争入札）			
1. この規模の案件で、応札が無かった案件は多いか。	1. この案件が不調になった理由としては、鋼構造物工事としては金額が大きくないこと、また鋼構造物工事の発注が少ないため、業者が公告を見ていなかったことなどが考えられる。			

第7号様式（第10条関係）

委員からの質問及び質問への回答	（2）東合川野伏間線照明設備工事（条件付一般競争入札）	
	1. この案件は、他の案件と比較して、多くの業者が最低制限価格で応札されているが。	1. 業種とランクによっては、競争が激しくなっている部分がある。
	（3）（仮称）三潕中継ポンプ場建設工事（総合評価方式条件付一般競争入札）	
	1. 代表者と構成員の配点表で、地域貢献点以外にも完成工事高や経営状況など異なる点がある理由は。	1. 工事成績評定、1級の国家資格を有する技術者の数、手持工事量比率等は市内業者しか把握していないため、代表者（市外業者）については、それ以外の項目で評価している。
	2. 技術者の人数を評価しているのは、一括下請を防ぐためか	2. 技術者数については、業者の施工能力を評価するために設定している。技術者数が不足しないかどうかの確認は、一般競争入札の場合、事後審査時に落札候補者の配置予定技術者が他の専任を要する工事の配置技術者となっていないことの確認を行っている。また、指名競争入札の場合も、指名業者選定時に技術者数を確認して、指名を行っている。
	3. 業者が決定した後の、下請のチェックはどのように行うか。	3. 担当課に施工体系図、施工体制台帳を提出し、承認を受けている。
4. 配点表の障害者雇用については、法定の障害者雇用率2%を満たした場合に加点されるのか。	4. 1人以上雇用していれば加点対象となる。	
（4）公共下水道管渠布設第90工区工事（随意契約）		
質問なし。		